

目標達成計画

事業所：グループホーム こもればの家

作成日：平成23年 4月 1日

市町村受理日：平成23年 4月 12日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	<p>火災を想定した訓練は、日中帯・夜間帯ともに行っているが、災害時を想定した訓練については、マニュアルの作成はあるも実際には、訓練を行っていない。今後の課題である。</p> <p>非常通報装置に地域住民の登録が無い事。近隣住民や町内の自主防災組織にも打診をするも、登録者が得られていない。今後の課題である。</p>	<p>今年度は、火災、地震災害を想定した訓練を実施する。</p> <p>町内会の方や町内の自主防災組織の方に継続して協力を呼び掛け、非常通報装置に登録を行う。</p>	<p>毎年、4月末に開催される消防署主催のグループホーム合同訓練に地震・災害時を想定した研修を打診をし、実際に研修が行われる。また研修で得たものをホームに持ち帰り非常災害時の訓練を行う。</p> <p>運営推進会議や町内の行事、ホームや町内で開催する防災訓練の呼掛けや積極的参加を行い。相互に協力関係を構築し協力関係を得る。</p>	5ヶ月
2	5	<p>サービスの実施中、利用者が自由にかつ安全に生活して頂けるよう可能な限り身体拘束をしないサービスの提供につとめているが、具体的な『身体拘束の定義についての講習会』等は開いておらず今後の課題となっている。</p>	<p>身体拘束についての資料配布や勉強会を行い、職員間の『身体拘束の定義』を一律にする。勉強会を行い、その後分かりにくかった事等を聞き取り勉強会を重ねていく。</p>	<p>近々に『身体拘束の定義』資料を作成し各階ユニットに配布。また部内研修行う。</p>	7ヶ月
3	33	<p>週1回の訪問看護による連絡体制、2週間に1回の往診の体制はあるが、看取りにおける医療との連携、環境整備の強化が課題である。</p> <p>看取りを行ううえでの、スタッフの教育が不十分である</p>	<p>安心できる終末を迎えていただくためにも、24時間の医療体制を構築をし、またマニュアルの作成をし、関係機関との連携の強化を図る。</p> <p>看取りにおける研修等の積極的な参加を促し、その他に会議や医療従事者から通じて、知識、技術の向上を図る</p>	<p>往診医への協力の依頼、また個別に訪問看護ステーションとの契約を行い、医療面での強化を図る。</p> <p>会議などを通じて、医療従事者などからの情報の共有化しチームとして支援を行なう。その内容については、その都度家族の方に連絡を行なう。</p>	3ヶ月

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。